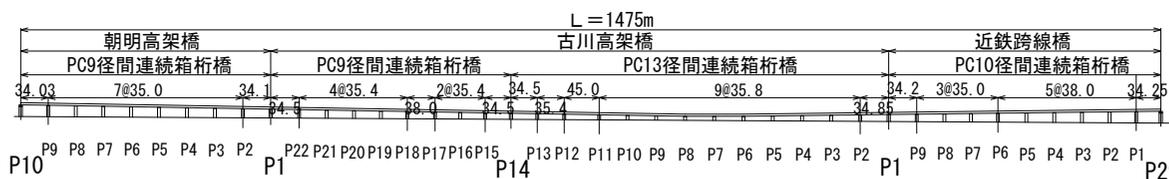


# 古川高架橋

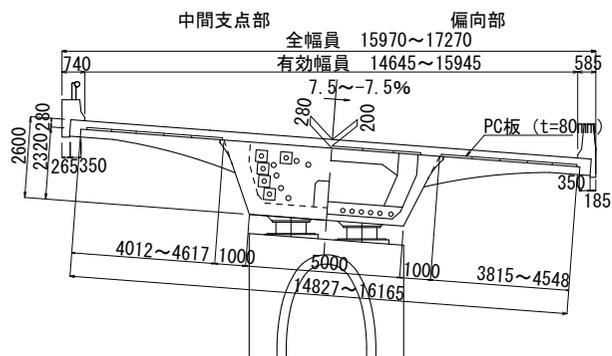
Furukawa Bridge

古川高架橋は、第二名神高速道路の桑名と四日市の間に位置する橋長1.5kmの高架橋で、国内初の本格的な工場製プレキャストセグメント工法を採用しています。セグメントを約70km離れた工場で製作し一般公道を運搬する関係上、重量は約30tに制限され、今までのセグメント工法の中で最軽量となりました。

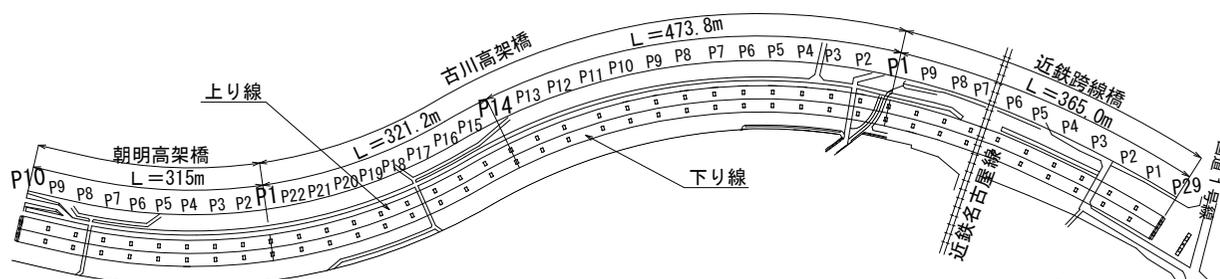
橋種(活荷重)	道路橋(B活荷重)
構造形式	PC9、10、13径間連続箱桁橋
橋長	795.0m
最大支間	36.0m
施工法	プレキャストセグメント工法 スパンバイスパン工法
所在地	三重県三重郡朝日町～川越町
発注者	日本道路公団
完成年	2002年
平成14年度	土木学会田中賞 作品部門受賞作品



側面図



断面図



平面図